



## 対応出来る入稿データの環境

当社で対応出来る入稿データの環境を紹介致します。  
詳細は以下を参照して下さい。

### ■対応メディア

3.5インチMOディスク/128MB/230MB/640MB  
12cmCD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+RW  
2HDフロッピーディスク  
メール添付(10MB以内のファイルサイズ・圧縮処理が必須)

### ■対応OS

Macintosh OS 8以降  
Windows 98(second edition)/2000/Me/NT/XP

### ■対応アプリケーション(ペイント・ドロー)

Adobe Photoshop 5.5/6.0/7.0/CS  
Adobe Illustrator 8.0/9.0/10.0/CS/CS2/CS3

※上記のアプリケーション以外で制作されたデータは原則として対応出来ません。  
※使用フォントは全てアウトライン化し、貼付画像は原寸サイズで350dpiの解像度が必要です。  
※最終データからの印刷見本も用意して下さい。

### ■対応アプリケーション(圧縮・解凍)

DropStuff 5.5/6.0/6.5/7.0/10.0  
StuffIt Expander 5.5/6.0/6.5/7.0/10.0  
MacLHA 2.24  
Compact Pro 1.52

※上記のアプリケーション以外で圧縮されたデータは原則として解凍出来ません。

## データの入稿先と連絡先

### ■メール添付入稿先

「株式会社オオゼキコーポレーション 本社/i-cubeデザイン制作室」  
design@ozeki-corp.co.jp

### ■メディア・印刷見本入稿先

「株式会社オオゼキコーポレーション 城北支社/営業部・経理部」  
〒116-0011 東京都荒川区西尾久1-31-15  
TEL.03-3893-1881(代) FAX.03-3893-1882

## フィルム版下支給での入稿

フィルム版下で入稿される場合(扇子と団扇)は幾つかの注意事項があります。  
詳細は以下を参照して下さい。

### ■扇子

必ず「原寸サイズ」にて製版して下さい。  
線数は「133線」もしくは「150線」に指定して下さい。  
製版イメージは「ネガ」で、膜面は「下」を指定して下さい。  
※最終データからの印刷見本を必ず添付して下さい。

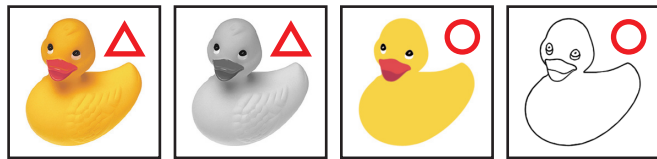
### ■団扇

必ず「原寸サイズ」にて製版して下さい。  
線数は「133線」ないし「150線」、最高でも「175線」までで指定して下さい。  
製版イメージは「ポジ」で、膜面は「下」に指定して下さい。  
※最終データからの印刷見本を必ず添付して下さい。

# デザイン入稿の手引き(タオル)

## 1. 表現の規制と制約

通常の製法では「フルカラー」や「グラデーション」の表現が出来ません。  
特殊な製法(インクジェットプリントタオル)によってのみ表現が可能です。



フルカラー      グラデーション      ベタ      アウトライン

## 2. データの制作と保存

データの制作は「Adobe Illustrator」の使用が基本となります。  
仕上がりサイズよりも大きい(塗り足しを含んだ)状態で制作・保存をして下さい。

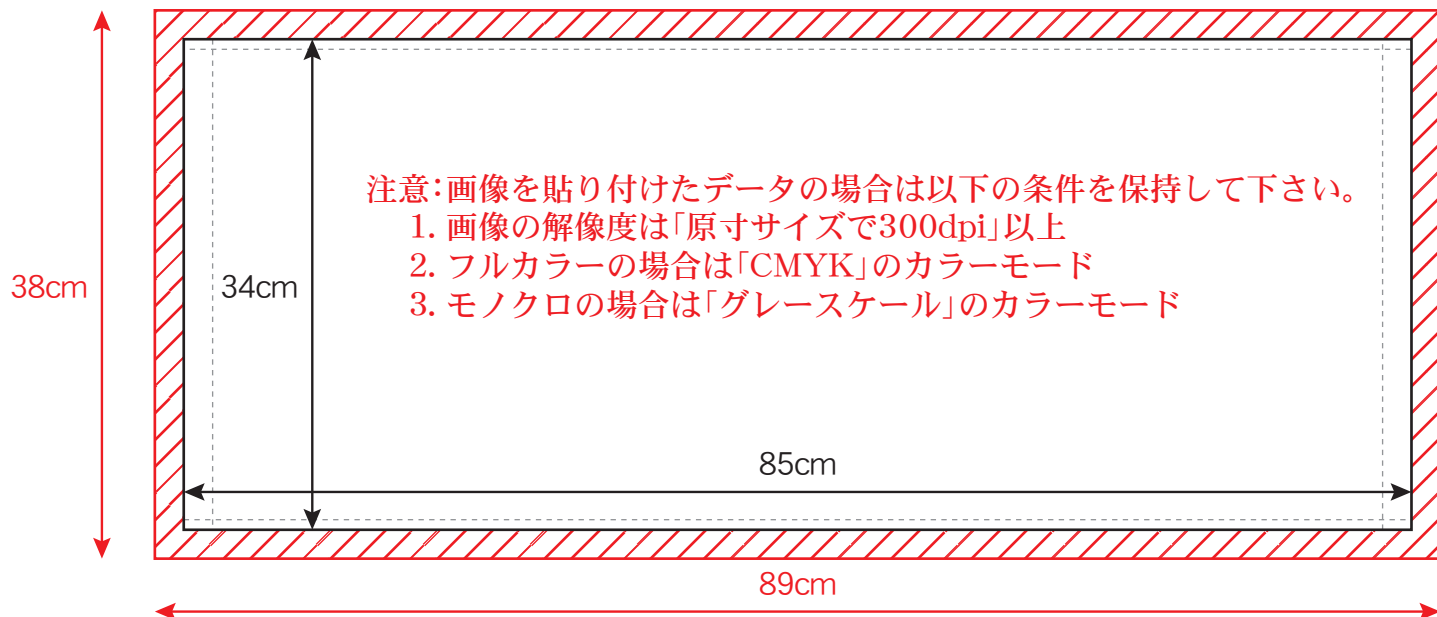
参考例:フェイスタオル

黒色の実線(仕上がりサイズ・34×85cm)

灰色の点線(タオル端の縫製処理部分・デザインが滲みやすく仕上がる箇所です)

赤色の斜線(塗り足しを含んだサイズ・38×89cm)

※必要な塗り足しは「天地左右で各2cm」になります。



タオル端の縫製処理部分はデザインが滲む場合があります。

綺麗に仕上げたいデザインは仕上がりサイズよりも「3.5cm」内側に抑えて下さい。



# デザイン入稿の手引き(タオル)

## 3. 描写の限界と特性

製法によって描写の限界と特性が異なります。  
詳細は以下を参照して下さい。

### ■染料プリント

最も一般的な製法です。描写の限界は「線幅:4mm」に「線間隔4mm」です。

○:風合いが良く、肌触りの柔らかい仕上がりになります。

×:細かい描写の表現には向いていません。滲みや擦れが発生しやすいデメリットがあります。

### ■顔料プリント

比較的細かい描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:2mm」に「線間隔2mm」です。

○:比較的細かい描写が表現出来ます。幾何学模様やエッジの効いたデザインに向いています。

×:肌触りが硬く仕上がります。初回の洗濯時には色落ちと移染に注意が必要です。

### ■プレスタオル

凸凹処理で描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:2mm」に「線間隔2mm」です。

○:刻印をしたかの様なユニークな表現が出来ます。

×:彩色をする事が出来ません。

### ■ジャガード織りタオル

染色された糸で描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:3mm」に「線間隔3mm」です。

○:タオルの裏面がリバーシブルに表現出来ます。

×:曲線や斜線の表現には向いていません。段々な状態で表現されてしまいます。

×:染色された糸を3種類以上使用すると裏面のリバーシブルが綺麗に表現されません。

### ■上げ落ちタオル

糸の高低で描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:3mm」に「線間隔3mm」です。

○:刻印をしたかの様なユニークな表現が出来ます。

×:彩色をする事が出来ません。

### ■刺繍タオル

刺繍で描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:0.5mm」に「線間隔1mm」です。

○:高級感がある仕上がりになります。

×:刺繍を施した部分は肌触りが硬く仕上がります。

### ■インクジェットプリントタオル

フルカラーで描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:1mm」に「線間隔1mm」です。

○:写真や絵画の表現に向いています。

×:印刷物と比べるとピントがボケた感じに仕上がります。微妙な色調整も困難です。

### ■名入れタオル

既製のタオルに描写が表現出来る製法です。描写の限界は「線幅:2mm」に「線間隔2mm」です。

○:顔料プリントと同じ製法です。比較的細かい描写が表現出来ます。

△:熨斗紙を巻いた包装が一般的です。

×:タオル生地の平地(平らな部分)の中央(約7×23cm)だけに描写が限られます。

×:平地への彩色は既製の「紺色」に限られます。

×:熨斗紙への彩色も既製の「黒色」に限られます。

参考例:染料プリント



参考例:刺繍タオル

